

近代世界の確立と幕府政治の終わりBOOK

1 今回のテーマ

近代世界の確立と幕府政治の終わりについて 歴史的視点から考察しよう！

2 授業の進め方

第1時	課題の説明 グループ学習（アイテム出し）
第2時	グループ学習（資料作成）
第3時	グループ学習（資料作成、発表練習）
第4時	発表

3 発表資料の作成手順

○全体の流れ

- ①班のテーマを決める。※教p.148～167を見て、どの部分に焦点を当てるかを考えよう。
 - ②発表に向けて班でやらなければならないことを考え、フリップに入力していく。
 - ③仕事を分担する。
 - ④各自仕事を進める。
- ※自分の仕事を終えたら、完成の定義にそって確認をする。
- ⑤発表資料が完成したら、全員で発表練習をする。

○班のテーマを基に、次の歴史的な視点に注目して疑問点について追究しながら教科書の内容をまとめよう。

○テーマの例

- ・工業化の進展により、社会がどのように変化したのか。
- ・欧米諸国はどのようにして近代化していったか。
- ・近代の欧米諸国と幕府の政治の違いは何か。
- ・なぜ江戸幕府が滅びたのか。 など

○歴史的視点

- ①いつ、どこで、誰によって起こったか。
- ②前の時代から、どのように変化・発展したのか。
- ③異なる時代、地域と比べると、どのような共通点や違いがあるか。
- ④できごとが起こった原因や、社会的な背景は何か。
- ⑤できごとの結果や、社会への影響はどのようなものだったのか。

○発表資料の内容に入れるべき項目

- ①班のテーマ
- ②テーマに関する内容
- ③全体のまとめ
- ④参考引用文献

4 発表資料作成ルール

(一) 発表方法:Google アプリのスライド

発表時間:8分(発表の準備を含めてなので、発表:5分 質問:2分、準備1分です。)

(二) 発表資料の作成は、教科書と資料集を基に作成すること。教科書・資料集以外の文献を使用した場合は、出典を明記すること。HPタイトルや書籍タイトルだけで構いません。

(三) 発表する内容については小学校5年生に説明できるぐらい理解すること目指し、分からない言葉などは徹底的に調べましょう。

(四) 調べたことをすべてスライドに載せる必要はありません。ポイントだけをスライドに提示しましょう。

5 グループ学習の流れ

①授業開始5分以内で班員によるミーティングを開き、今日取り組むことについて話し合う。

☆ミーティングでは机を班の形にし、班長が司会をしましょう。

②各自仕事を進める。

③授業終了5分前に、班員によるミーティングを開き、進捗状況の確認と「進捗度チェック表」の入力や、次回やるべきことを話し合う。

※発表の準備は「フリップ」を使って進めます。やり方がわからなかったり、必要なものがある場合は相談してください。

6 評価規準

(知) 近代世界の確立と幕府政治の終わりについてについて理解している。

(思) 近代世界の確立と幕府政治の終わりについて、多面的・多角的に考え、表現している。

(主) 課題に対して、見通し、振り返りながら主体的・協働的に探究に取り組む。

全体のテーマ	近代世界の確立と幕府政治の終わりについて 歴史的視点から考察しよう！		
班のテーマ			
全体のゴール 第4時間目にクラスみんなに発表	完成の定義 自分が発表する内容を他の班員も説明することができる。		
取り組むこと	メンバー	自分がやること	完成
情報収集 考え・整理 プレゼン準備に関すること	班長		
	副班長		

進捗度チェック表

グループ学習	0回目	1回目	2回目	3回目	4回目
進捗度 (%)	0				発表

※3回目で100%になるように計画しよう！

